

記入例

令和 年 月 日

善通寺市長

辻村 修 様

(団体名) ○○自治会

(代表者) 会長 ○○ ○○

コミュニティ助成事業 助成申請書

下記のとおり標記に関する事業を行いたいので、助成されるよう申請します。

記

団体の正式名称を記入。
各種添付資料の団体名称と統一してください。

1. 事業実施主体

都道府県名	香川県	市(区)町村名	善通寺市
1. 組織の名称	○○自治会		
2. 事業所所在地 (電話番号)	〒765-○○○○ (0877-○○-○○○○) 香川県善通寺市○○町○○○○		
3. 代表者氏名	会長 ○○ ○○		
4. 結成年月日	昭和○○年○○月○○日		
5. 市(区)町村人口 活動対象地域の人口	市(区)町村人口 活動対象地域	人(年 月現在)	○○○人(年 ○月現在)

2. 事業実施主体の説明

(例) ○○自治会は、香川県善通寺市の○○部に位置し、戸数○○戸と小規模ではあるが、地域の結びつきは強く、各種施設整備や衛生管理活動を行うなど、住みよいまちづくりを進めるとともに、文化活動やスポーツ活動を通じて住民の交流、融和を積極的に図っている。防災、交通安全への取組には特に力を入れており、交通安全講習会や定期的な防犯パトロールの実施など、一人一役をモットーに安全安心なまちづくりを進めている。

3. 助成申請額

助成金額は10万円単位

事業費総額 (A)	一般財源等充当額 (B)	助成申請額 (A-B)
2,390,000円	90,000円	2300000円

4. 助成申請事業の計画

(1) 助成申請事業の名称

〇〇自治会獅子舞用具の整備

(2) 助成申請事業の趣旨・目的

(例) 古くから継承している獅子舞披露は、春、秋祭りなどで、自治会の有志が中心となり実施しており、地域の活性化に貢献している。しかし、現在使用している油単、太鼓は購入から40年が経過しており、修理を重ねてきたが、破損状況は年々悪化し、修繕が困難になっている中、使用できなくなるのも時間の問題である。そこで、今回コミュニティ事業の助成を受け、獅子油単・太鼓・太鼓台の新調を実現したい。獅子舞用具を購入することで獅子舞活動の充実と伝統芸能の次の世代にまでの保存継承を図り、地域内の融和によるまちづくりの一翼を担っていこうとするものである。

(3) 助成申請事業の対象者

〇〇自治会の住民

(4) 助成申請事業の内容

① 実施期間：令和〇〇年〇〇月〇〇日開始～令和〇〇年〇〇月〇〇日完了

② 実施場所：善通寺市〇〇町〇〇〇〇

購入備品の保管場所を記入してください。

③ 実施内容

獅子油単(1)、胴長太鼓(2)、胴長太鼓台(2)の新調。

④ 収支内訳：別表ご参照

(5) 助成申請事業の期待できる効果

伝統ある郷土芸能の継承とともに地域の交流活性化を図る。また、郷土の伝統継承を今以上に活発に行うことができ、準備・練習期間などを通じて、子供の健全育成、地域住民の融和を図ることができる。

(6) 助成申請事業のスケジュール

① 事業を実施（開始）するまでのスケジュール

令和〇〇年〇〇月〇〇日 獅子舞用具一式納品予定

② 実績報告書提出予定：令和〇〇年〇〇月〇〇日

(7) 助成申請事業の過去の活動実績

〇〇自治会では、春祭りや秋祭りに参加し、地域住民の親睦を深めつつ、地域の活性化を図っている。

なお、〇〇自治会では過去にコミュニティ助成事業の助成を受けていない。

5. 宝くじの社会貢献広報の仕方

(1) 市（区）町村の広報誌への掲載

広報誌の名称	発行予定日
広報ぜんとうじ	令和〇〇年〇〇月〇〇日

事業完了時と同時期

広報誌には「宝くじの助成金で整備した」「宝くじの助成金で実施する」旨の表現は必ず記載のこと。

(2) 購入備品、設備、印刷物等への広報表示

番号	備品・設備名	表示場所	大きさ（縦×横）
1	獅子油単	着物前垂れに布製シール縫付け。（標準デザイン）	7 c m × 1 1 c m
2	胴長太鼓	側面にプレートを貼る。（標準デザイン）	7 c m × 1 1 c m
3	胴長太鼓台	側面にプレートを貼る。（標準デザイン）	7 c m × 1 1 c m
4			
5			
6			

整備する全ての備品について、表示場所・大きさを記入してください。（詳しくは「デザインマニュアル」を参照され、広報効果が十分に認められる場所・大きさとしてください。）

原則備品本体に表示してください。備品の裏面など、広報効果が認められない場所は不可となります。

6. 添付資料（「必要書類一覧表」を参照の上、不足資料のないようにして下さい）

- ・別表
- ・見積書
- ・建物使用承諾書など（自治会所有の集会場等が保管場所ではない場合）